

仕 様 書 B (案)

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-14		
訓 練 種 類	知識等習得コース（デジタル特例(IT 資格+DX 推進スキル)）		
訓 練 科 名	プログラミング基礎科(仮)		
訓 練 期 間	4か月		
定 員	11 名		
訓 練 実 施 地 区	長野公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和 8 年 7 月 31 日(金)～令和 8 年 9 月 15 日(火)	選考日	令和 8 年 9 月 29 日(火)
実 施 時 期	令和 8 年 10 月 16 日(金)～令和 9 年 2 月 15 日(月)		
受 講 対 象 者	パソコンのキーボード操作及びファイル操作ができる、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	Python Java などの汎用プログラミング言語を学ぶとともに IT パスポートなどの ITSS レベル1 以上の資格を取得し、早期就職を目指す。		
コース目標資格	IT パスポート、ITSS レベル1 以上の資格の取得。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	<p>1 訓練実施日及び時間は仕様書A6(4)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の(知識等習得コース)によること。</p> <p>2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。</p> <p>3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。</p>		
特 記 事 項	<p>1 コースの仕様</p> <p>①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。</p> <p>②就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。</p> <p>③目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。</p> <p>2 その他の委託条件</p> <p>①仕様書 A10 に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。</p> <p>②訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。</p> <p>③委託費等の支払条件及び上限金額については、委託費に係る仕様書を参照のこと。</p> <p>④受講希望者の選考面接に参加協力をする。こと。(原則4名につき1名)</p> <p>⑤応募時に、委託費に係る仕様書 5 デジタル訓練促進費の要件を満たしていることが確認できればDX推進スキル標準対応コースとして所定のデジタル訓練促進費の支給対象とできるが、デジタル資格コースのデジタル訓練促進費が支給されない場合に限り支給する。</p>		

仕 様 書 B (案)

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NNS-01		
訓 練 種 類	高齢求職者スキルアップコース		
訓 練 科 名	パソコン実務初級科(仮)		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	10名		
訓 練 実 施 地 区	飯山公共職業安定所管内 又は 須坂公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和8年7月31日(金)～令和8年9月24日(木)	選考日	令和8年10月5日(月)
実 施 時 期	令和8年10月23日(金)～令和9年1月22日(金)		
受 講 対 象 者	パソコン操作が初心者の、対象となる求職者。 (概ね60歳以上であるが、50歳以上の求職者であっても当該求職者の状況に応じ、公共職業安定所が受講を認めた場合は受講可能である。)		
訓 練 目 標	実務に必要なパソコン技能や日商 PC 検定3級と同等資格の取得、ビジネススキル、コミュニケーション能力を習得し、早期安定就労を目指す。		
コース目標資格	日商PC検定(データ活用、文書作成)3級と同等以上の資格。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A6(4)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の(高齢求職者スキルアップ・スキルチェンジコース)によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を訓練生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②パソコン初心者を対象とするため、Windows の基本操作の習得をカリキュラムに入れること。 ③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①仕様書 A10 に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。 ②訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。 ③委託費等の支払条件及び上限金額については、全て委託費に係る仕様書を参照のこと。 ④受講希望者の選考面接に参加協力をする。 (原則4名につき1名)		

仕 様 書 B (案)

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-15		
訓 練 種 類	知識等習得コース（デジタル特例（WEB 資格+DX 推進スキル））		
訓 練 科 名	パソコン・WEB 制作実務科（仮）		
訓 練 期 間	4か月		
定 員	11名		
訓 練 実 施 地 区	長野公共職業安定所管内 又は 篠ノ井公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和 8 年 8 月 3 日(月)～令和 8 年 10 月 2 日(金)	選考日	令和 8 年 10 月 14 日(水)
実 施 時 期	令和 8 年 10 月 29 日(木)～令和 9 年 2 月 26 日(金)		
受 講 対 象 者	パソコンのキーボード操作及びファイル操作ができる、対象となる求職者。		
訓 練 目 標	キーボード操作及びファイル操作ができる者を対象とし、日商 PC 検定 2 級と同等及び WEB クリエイター能力認定（エキスパート）と同等資格の取得し、早期就職を目指す。		
コース目標資格	WEBクリエイター能力認定（エキスパート）日商PC検定（データ活用、文書作成）2級と同等以上の資格も目指す。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	<p>1 訓練実施日及び時間は仕様書A6(4)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の（知識等習得コース）によること。</p> <p>2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を訓練生へ周知すること。</p> <p>3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。</p>		
特 記 事 項	<p>1 コースの仕様</p> <p>①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。</p> <p>②パソコン初心者を対象とするため、Windows の基本操作の習得をカリキュラムに入れること。</p> <p>③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。</p> <p>④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。</p> <p>2 その他の委託条件</p> <p>①仕様書 A10 に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。</p> <p>②訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。</p> <p>③委託費等の支払条件及び上限金額については、委託費に係る仕様書を参照のこと。</p> <p>④受講希望者の選考面接に参加協力をする。（原則4名につき1名）</p> <p>⑤応募時に、委託費に係る仕様書 5デジタル訓練促進費の要件を満たしていることが確認できればDX推進スキル標準対応コースとして所定のデジタル訓練促進費の支給対象とできるが、デジタル資格コースのデジタル訓練促進費が支給されない場合に限り支給する。</p>		

仕 様 書 B (案)

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-16		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	パソコン会計実務初級科(仮)		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	11名		
訓 練 実 施 地 区	長野公共職業安定所管内 又は 篠ノ井公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和8年8月10日(月)～令和8年10月16日(金)	選考日	令和8年10月27日(火)
実 施 時 期	令和8年11月10日(火)～令和9年2月9日(火)		
受 講 対 象 者	パソコン操作が初心者の、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	パソコン初心者を対象とし、日商 PC 検定3級及び日商簿記3級と同等資格の取得、会計ソフトを使用した経理・会計の幅広い知識を習得し、就職を目指す。		
コース目標資格	日商簿記検定3級及び日商 PC 検定(文書作成、データ活用)3級と同等資格の取得		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	<p>1 訓練実施日及び時間は仕様書A6(4)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の(知識等習得コース)によること。</p> <p>2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。</p> <p>3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。</p>		
特 記 事 項	<p>1 コースの仕様</p> <p>①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。</p> <p>②パソコン初心者を対象とするため、Windows の基本操作の習得をカリキュラムに入れること。</p> <p>③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。</p> <p>④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。</p> <p>2 その他の委託条件</p> <p>①仕様書 A10 に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。</p> <p>②訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。</p> <p>③委託費等の支払条件及び上限金額については、委託費に係る仕様書を参照のこと。</p> <p>④受講希望者の選考面接に参加協力をすること。(原則4名につき1名)</p>		

仕 様 書 B (案)

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-17		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	医療事務科(仮)		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	11名		
訓練実施地区	長野市		
募 集 時 期	令和8年8月24日(月)～令和8年10月30日(金)	選考日	令和8年11月11日(水)
実 施 時 期	令和8年11月26日(木)～令和9年2月25日(木)		
受 講 対 象 者	医療分野への就職を目指す、対象となる求職者。		
訓 練 目 標	医療事務・調剤薬局等に必要な知識・技能を習得し、資格の取得・認定に取り組み、医療分野への早期就職を目指す。		
コース目標資格	メディカルクラーク(医科)、ドクターズクラーク(医師事務作業補助)、調剤薬局報酬技能認定資格と同等資格。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	<p>1 訓練実施日及び時間は仕様書A6(4)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の(知識等習得コース)によること。</p> <p>2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。</p> <p>3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。</p>		
特 記 事 項	<p>1 コースの仕様</p> <p>①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。</p> <p>②基礎部分の習得に注力する時間配分とすること。</p> <p>③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。</p> <p>④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。</p> <p>2 その他の委託条件</p> <p>①仕様書A10に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。</p> <p>②訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。</p> <p>③委託費等の支払条件及び上限金額については、委託費に係る仕様書を参照のこと。</p> <p>④受講希望者の選考面接に参加協力をする事。(原則4名につき1名)</p>		

仕 様 書 B (案)

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-18		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	登録販売者・PC 活用科(仮)		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	11名		
訓 練 実 施 地 区	長野市		
募 集 時 期	令和8年8月31日(月)～令和8年11月6日(金)	選考日	令和8年11月17日(火)
実 施 時 期	令和8年12月3日(木)～令和9年3月2日(火)		
受 講 対 象 者	パソコン操作が初心者の、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	訓練後に登録販売者の資格を取得し、ドラッグストアなどの専門分野での就職を目指す。		
コース目標資格	医薬品登録販売者の資格の取得		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	<p>1 訓練実施日及び時間は仕様書A6(4)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A4の(知識等習得コース)によること。</p> <p>2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。</p> <p>3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。</p>		
特 記 事 項	<p>1 コースの仕様</p> <p>①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。</p> <p>②パソコン初心者を対象とするため、Windows の基本操作の習得をカリキュラムに入れること。</p> <p>③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。</p> <p>④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。</p> <p>2 その他の委託条件</p> <p>①仕様書 A10 に定める就職指導及び就職支援等を実施すること。</p> <p>②訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。</p> <p>③委託費等の支払条件及び上限金額については、委託費に係る仕様書を参照のこと。</p> <p>④受講希望者の選考面接に参加協力をする事。(原則4名につき1名)</p>		